

鳥取大学 データサイエンス教育プログラム

令和3年度自己点検・評価

《履修状況》

学部	入学定員	収容定員	履修者数	修了者数	修了率
地域学部	170	680	175	156	23%
医学部	264	1293	186	185	14%
工学部	450	1800	461	405	23%
農学部	255	1090	255	230	21%
計	1139	4863	1077	976	20%

修了率=修了者数/収容定員

《総評》

令和3年度は、以前から実施している「情報リテラシ」に加えて、新たに「データサイエンス入門」を開設した。本プログラム受講生に令和3年度前期「授業アンケート」を実施した結果、「情報リテラシ」、「データサイエンス入門」において、有益で満足できるという回答は80%以上であり、授業内容を十分理解しているという回答は70%以上となった。また「データサイエンス入門」では受講生に対し受講の前後にアンケート調査（以下の事前アンケート、および事後アンケート）を行ったが、その結果から社会の様々な分野でデータ・AIが活用されていることに対する認識、およびデータサイエンスに関する知識・理解の自身の今後の進路における重要性に対する認識が深まったことがわかる。以上のことから、データサイエンス入門は数理・データサイエンス・AI教育（リテラシーレベル）として有効であり、本プログラムは順調に実施されていると判断できる。

科目コード	科目名	クラス	開講時期	履修人数	回答者数	設問	設問	設問	設問
						8(4,5 回答数)	8(4,5 回答%)	11(4,5 回答数)	11(4,5 回答%)
AG200100	情報リテラシ	01	前期	64	61	52	85%	39	64%
AG200100	情報リテラシ	02	前期	65	48	35	73%	35	73%

AG200100	情報リテ ラシ	03	前期	60	41	33	80%	24	59%
AG200100	情報リテ ラシ	05	前期	82	72	62	86%	58	81%
AG200100	情報リテ ラシ	06	前期	82	68	62	91%	49	72%
AG200100	情報リテ ラシ	07	前期	65	34	28	82%	29	85%
AG200100	情報リテ ラシ	08	前期	59	41	36	88%	30	73%
AG200100	情報リテ ラシ	09	前期	67	50	42	84%	29	58%
AG200100	情報リテ ラシ	10	前期	67	38	32	84%	29	76%
AG200100	情報リテ ラシ	11	前期	68	35	32	91%	30	86%
AG200100	情報リテ ラシ	12	前期	55	41	33	80%	33	80%
AG200100	情報リテ ラシ	13	前期	57	41	33	80%	29	71%
AG200100	情報リテ ラシ	14	前期	63	56	40	71%	36	64%
AG200100	情報リテ ラシ	15	前期	68	50	46	92%	37	74%
AG200100	情報リテ ラシ	16	前期	70	54	51	94%	45	83%
AG200100	情報リテ ラシ	17	前期	69	57	46	81%	43	75%
AG200100	情報リテ ラシ	18	前期	77	55	48	87%	36	65%

842 711 84% 611 73%

設問 8 : 全体としてこの授業は有益で、満足できるものでしたか

設問 11 : あなたは、これまでの授業内容を十分理解していますか

に対し、選択肢「4: そのとおりだ, 5: 全くそのとおりだ」を選択した回答数, および回答率

科目名	データサイエンス入門		担当教員	橋本 隆司		科目コード	AG260100	履修者数(8/11時点)	1041	
						クラス	00	回収枚数	731	
質問	科目平均	全学平均	回答数 (回答率%)						無効回答	有効回答
			5	4	3	2	1	評価		
			← 高							
			← 低							
(A) 授業の内容と進め方										
1	授業の目的と概要、達成目標、予習・復習方法、成績評価方法の説明は十分行われましたか	4.1	4.3	263(36%)	306(42%)	125(17%)	27(4%)	10(1%)	0	731
2	授業の進行は、シラバスに基づいて行われましたか	4.1	4.2	261(36%)	301(41%)	154(21%)	9(1%)	6(1%)	0	731
3	授業の要点は、明確に示されていましたか	4.3	4.3	318(44%)	335(46%)	68(9%)	7(1%)	3(0%)	0	731
4	授業の説明(話し方、板書、配布資料、視聴覚教材、スライド)は、分かりやすいものでしたか	4.3	4.2	340(47%)	313(43%)	65(9%)	10(1%)	3(0%)	0	731
5	受講生の理解度を把握する工夫(問いかけ、小テスト、レポート等)は、されていましたか	4.3	4.2	315(43%)	317(43%)	78(11%)	14(2%)	7(1%)	0	731
6	受講生の質問・発言を受け付ける姿勢は、見られましたか	3.5	4.2	170(23%)	196(27%)	239(33%)	81(11%)	45(6%)	0	731
7	この授業に対する教員の熱意は、感じられましたか	3.9	4.3	202(28%)	306(42%)	192(26%)	21(3%)	10(1%)	0	731
8	全体としてこの授業は、有益で、満足できるものでしたか	4.1	4.2	242(33%)	355(49%)	109(15%)	15(2%)	10(1%)	0	731
(A) : 1~8の平均		4.1	4.2	2111(36%)	2429(42%)	1030(18%)	184(3%)	94(2%)		
(B) あなたの取り組み										
9	あなたは、授業を受ける際にシラバスを積極的に活用しましたか	3.1	3.3	118(16%)	169(23%)	223(31%)	123(17%)	98(13%)	0	731
10	あなたは、授業中は授業に集中し、また質問・発言等に努めましたか	3.6	3.8	138(19%)	287(39%)	212(29%)	58(8%)	36(5%)	0	731
11	あなたは、これまでの授業内容を十分理解していますか	3.9	3.9	150(21%)	381(52%)	169(23%)	23(3%)	8(1%)	0	731
12	あなたは、授業の到達目標を達成できそうですか	3.9	3.9	167(23%)	378(52%)	160(22%)	19(3%)	7(1%)	0	731
				3時間以上	2時間未満	1時間未満	30分未満	30分未満		
13	あなたは、この授業1回に対し、授業時間以外の学習(予習、復習等)に平均してどれくらい時間をかけましたか	1.6	2.1	13(2%)	13(2%)	91(12%)	172(24%)	442(60%)	0	731
(B) : 9~12の平均		3.6	3.7	573(20%)	1215(42%)	764(26%)	223(8%)	149(5%)		
(A)(B) : 1~12の平均		3.9	4.1	2684(31%)	3644(42%)	1794(20%)	407(5%)	243(3%)		
< 科目平均と全学平均の比較 >										
(A)					(B)					
					— 科目平均 — 全学平均					

事後アンケート結果および事前アンケートとの比較

事前アンケート設問・回答選択肢

1. 「データサイエンス」という分野に対して関心はありますか
 - 大いに関心があり学習したい
 - 少し関心がある
 - あまり関心はない
 - 全く関心はない
2. 社会の様々な分野でデータ・AI が活用されていることについて、どれくらいの認識がありますか
 - 活用されている例を挙げて詳しく説明できる
 - 活用されている例を挙げて簡単な説明ができる
 - 活用されている例について聞いたことがある
 - 活用されている例は知らない・聞いたことがない
3. データサイエンスに関する知識・理解はあなたの今後の進路（専門分野・進学・就職）においてどれくらい重要だと思いますか。
 - 必要不可欠であると思う
 - 必要不可欠ではないが役に立つと思う
 - あまり関係ないと思う
 - 分からない

事後アンケート設問・回答選択肢

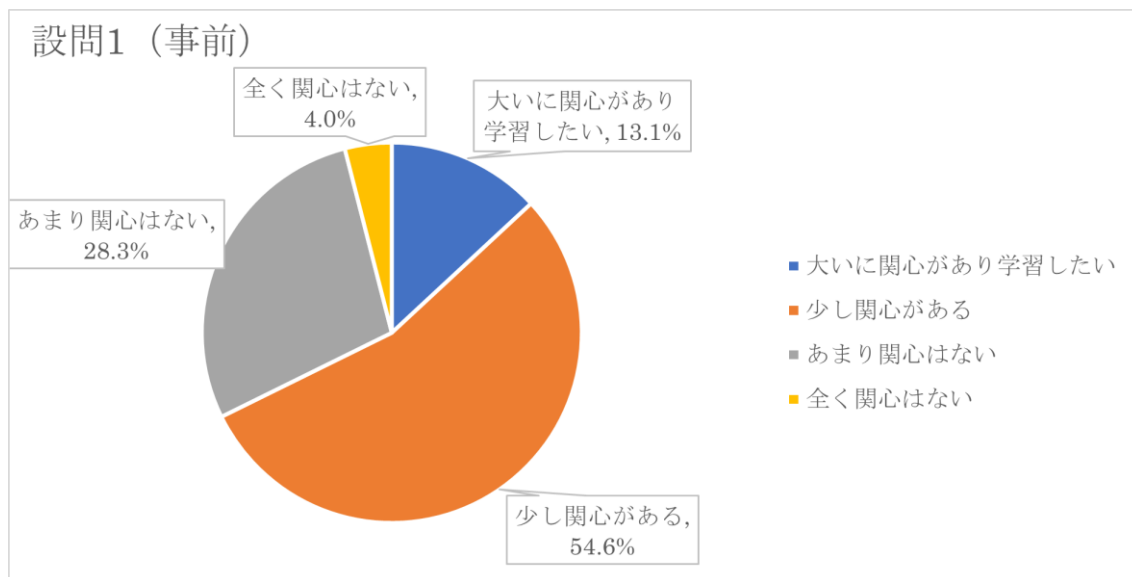
1. この授業を終えて、「データサイエンス」という分野に対する関心は変化しましたか。現在の考えに最も近いものをお選びください。
 - 大いに関心があり、さらに学習を進めたい
 - 関心がある。機会があれば学習を進めてもよい
 - 少し関心がある
 - 関心はない
2. 社会の様々な分野でデータ・AI が活用されていることについて、どれくらいの認識がありますか（事前アンケートと同じ設問・選択肢）
3. データサイエンスに関する知識・理解はあなたの今後の進路（専門分野・進学・就職）においてどれくらい重要だと思いますか。（事前アンケートと同じ設問・選択肢）

○ 回答回収率（受講対象者 1078 人中）

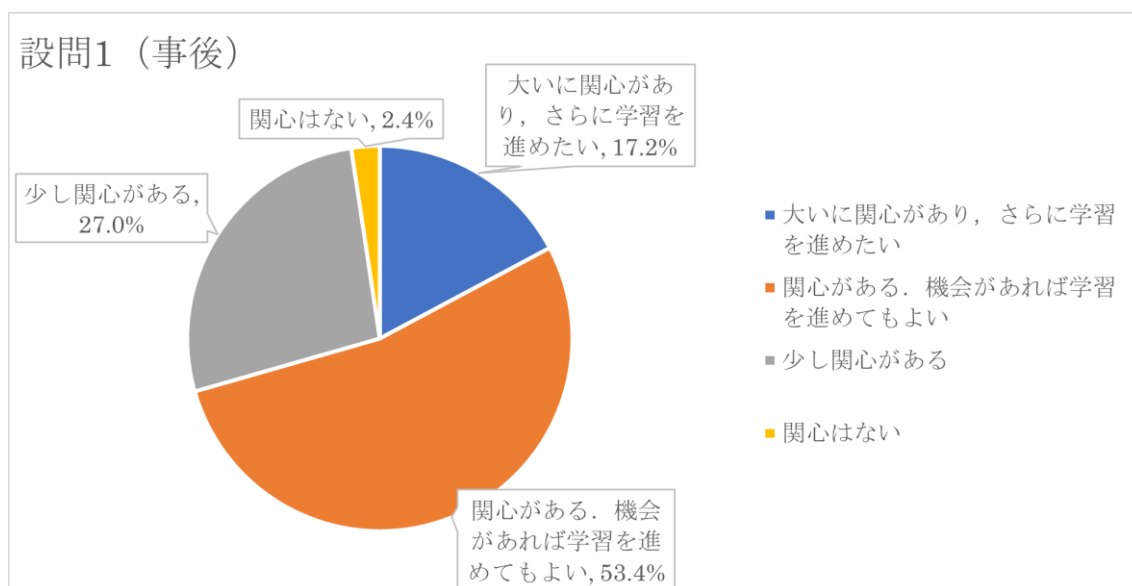
事前アンケート：97.7%

事後アンケート：89.4%

設問 1. (事前アンケート) 「データサイエンス」という分野に対して関心はありますか

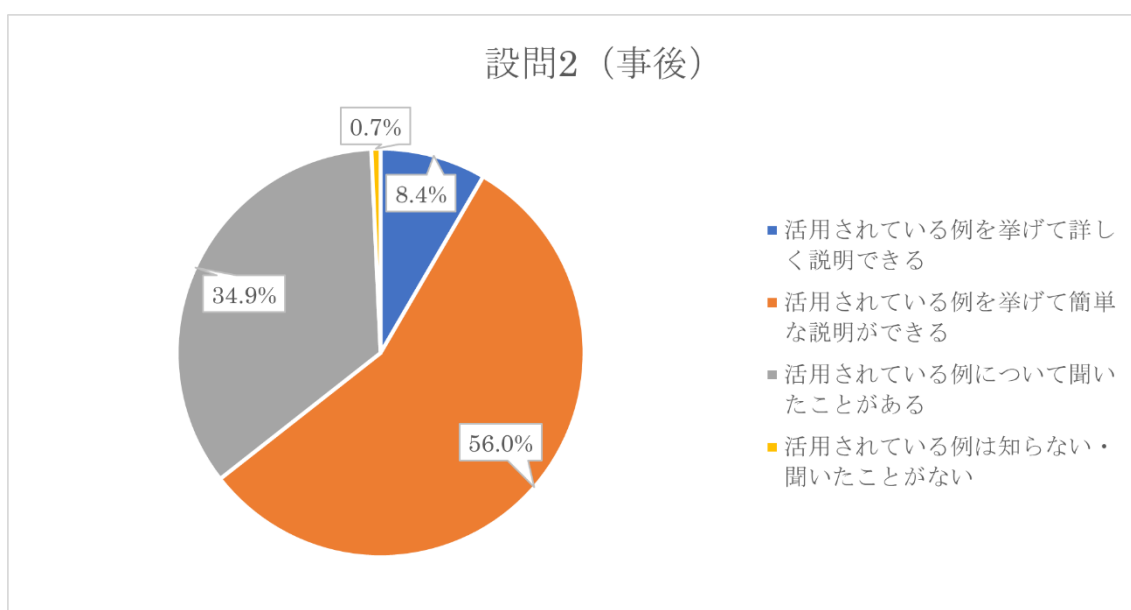
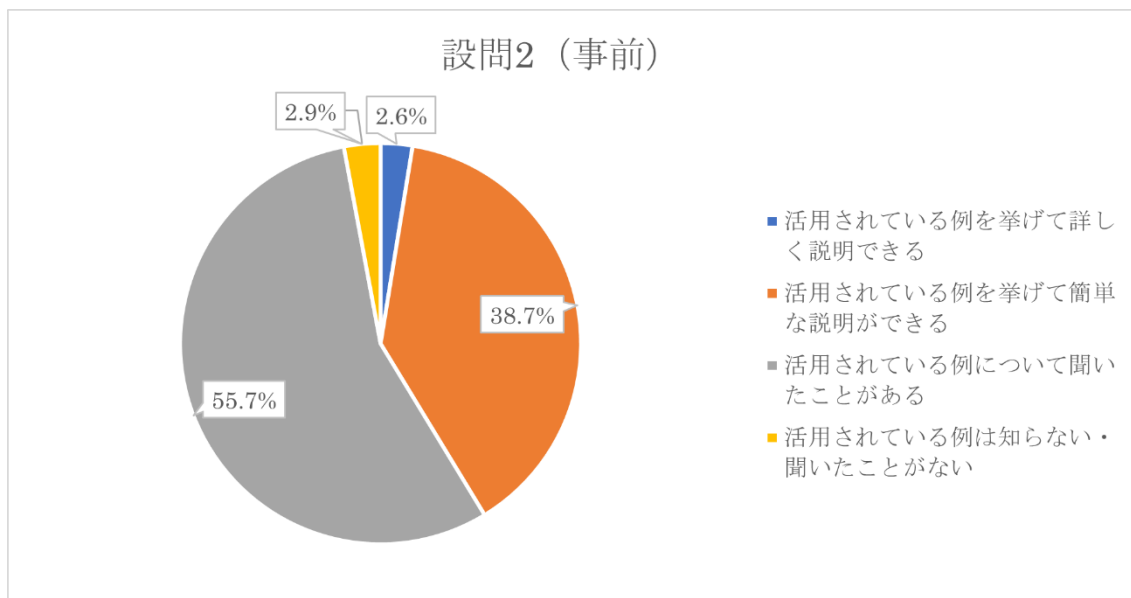


設問 1. (事後アンケート) この授業を終えて、「データサイエンス」という分野に対する関心は変化しましたか. 現在の考えに最も近いものをお選びください.



○ 回答の選択肢が異なるため、事前・事後の単純な比較はできないが、「大いに興味があり学習したい」学生は事後増加している。(17.2%)
事後アンケートにおいて、「大いに興味があり、さらに学習を進めたい」学生と「興味がある。機会があれば学習を進めてもよい」学生の合計は 70.6%.

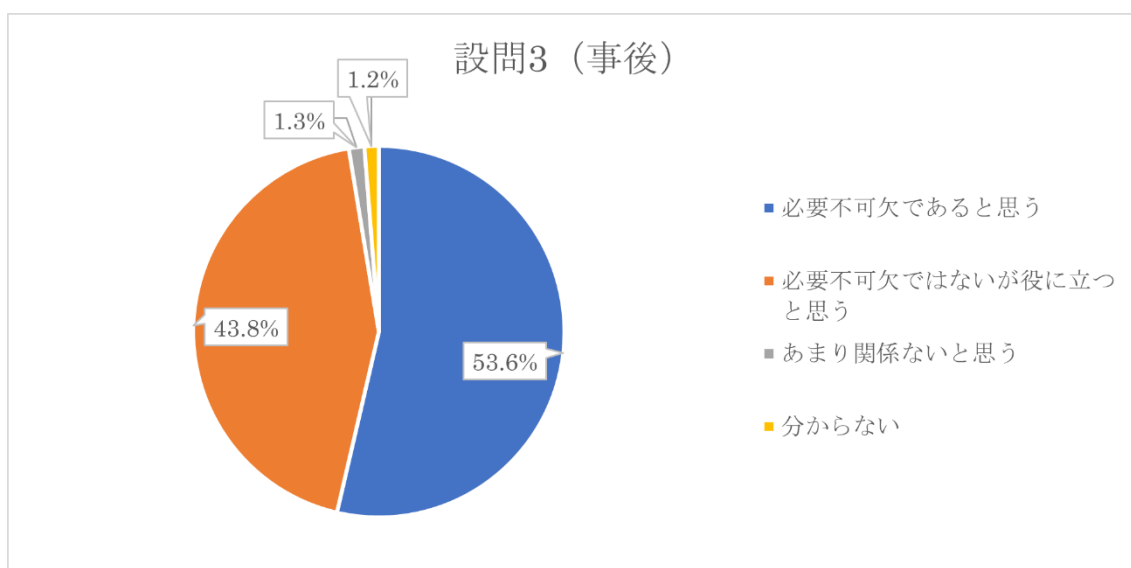
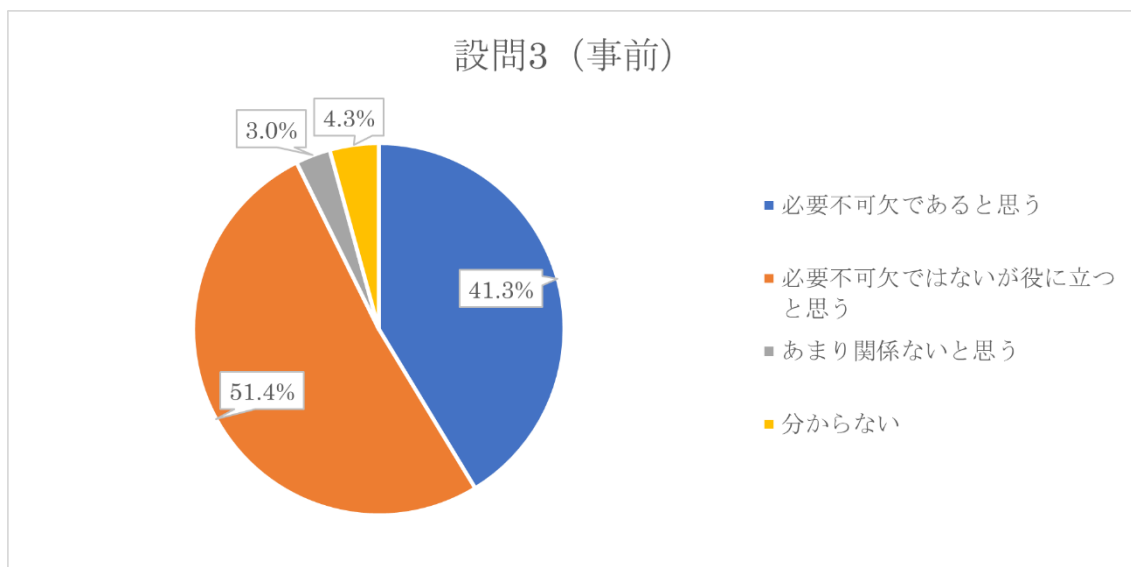
設問2. (事前・事後共通) 社会の様々な分野でデータ・AI が活用されていることについて、どれくらいの認識がありますか。



○ データ・AI の活用例について「詳しく説明できる」学生および「簡単な説明ができる」学生は事後増加した。

事後アンケートにおいて、「詳しく説明できる」学生と「簡単な説明ができる」学生を合わせて 64.4%となった。一方、活用例について「聞いたことがある」(が説明できない)学生は 34.9%となった。

設問3：データサイエンスに関する知識・理解はあなたの今後の進路（専門分野・進学・就職）においてどれくらい重要だと思いますか。



○ 「必要不可欠であると思う」学生は事後増加した。（53.6%）

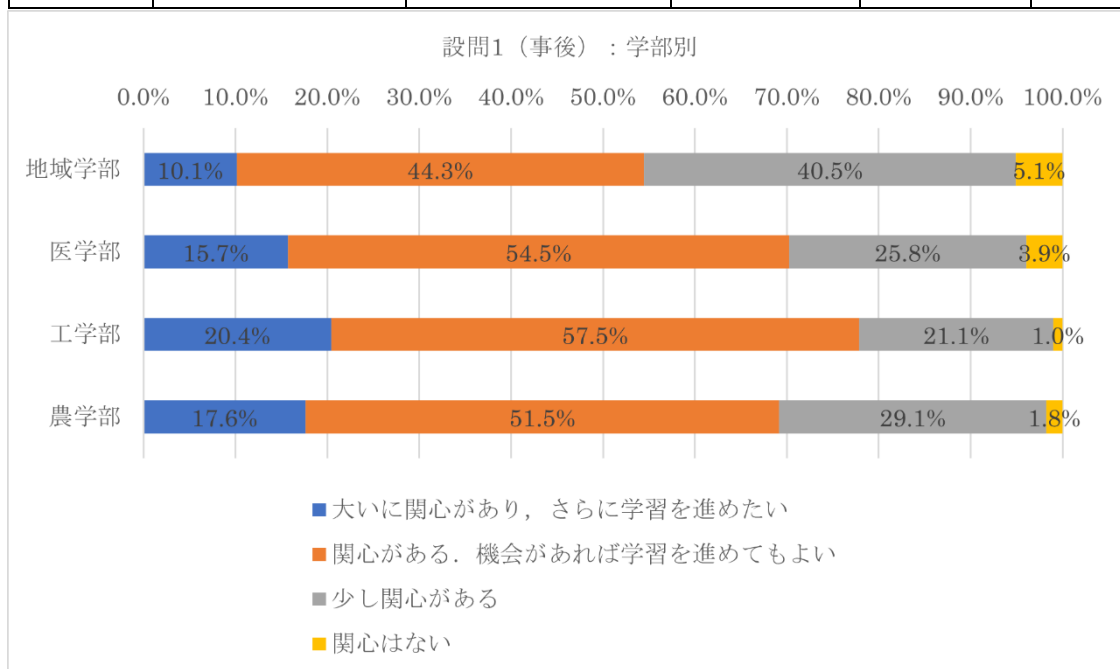
事後アンケートにおいて「必要不可欠ではないが役に立つと思う」学生は43.8%。

事後アンケート結果・学部別集計

設問 1.

回答数 (件)

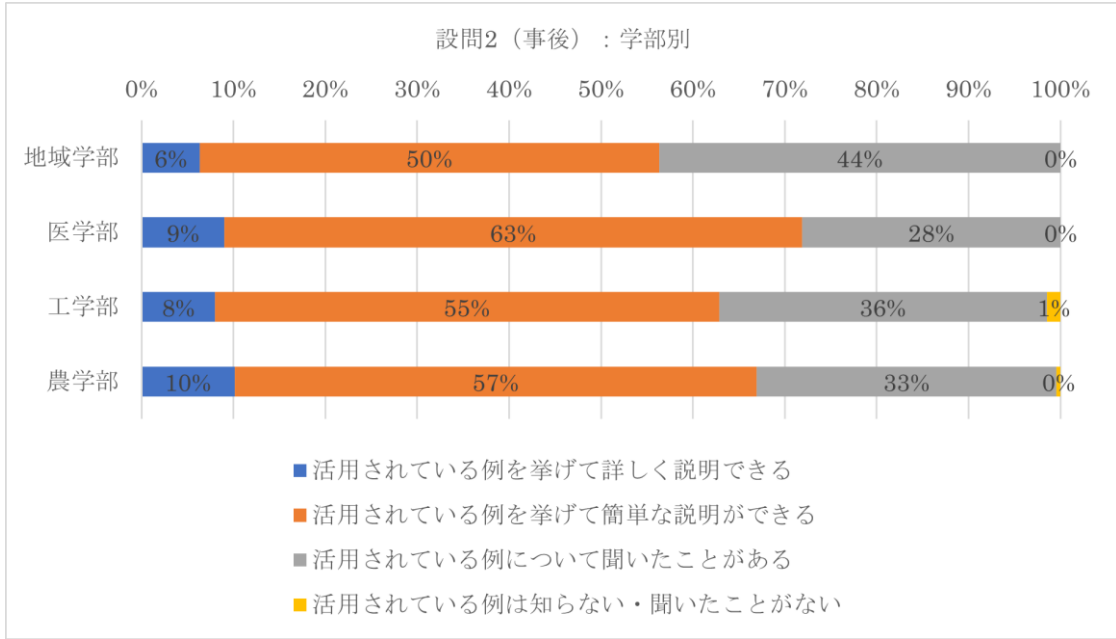
	大いに興味があり、さらに学習を進めたい	興味がある。機会があれば学習を進めてもよい	少し興味がある	興味はない	計
地域学部	16	70	64	8	158
医学部	28	97	46	7	178
工学部	82	231	85	4	402
農学部	40	117	66	4	227
計	166	515	261	23	965



設問 2.

回答数 (件)

	活用されている例を挙げて詳しく説明できる	活用されている例を挙げて簡単な説明ができる	活用されている例について聞いたことがある	活用されている例は知らない・聞いたことがない	計
地域学部	10	79	69	0	158
医学部	16	112	50	0	178
工学部	32	220	143	6	401
農学部	23	129	74	1	227
計	81	540	336	7	964



設問3.

回答数（件）

	必要不可欠であると思う	必要不可欠ではないが役に立つと思う	あまり関係ないと思う	分からない	計
地域学部	77	77	3	1	158
医学部	83	92	2	1	178
工学部	237	151	6	7	401
農学部	120	102	2	3	227
計	517	422	13	12	964

